

松山市駐車場案内システムについて

松山市 都市整備部 都市計画課 山崎 勉
○ 片山 正直

1. はじめに

松山市は、県都として人口45万人を有し、西瀬戸経済圏域の中核都市として位置づけられ、松山城、道後温泉などの観光資源も豊富なことから、多くの観光客が訪れる国際観光温泉文化都市でもある。

また、都心部には、商業・業務機能をはじめ都市機能が高度に集積し、近年の高速交通体系等の整備により、活発な都市活動が展開されている。

2. 導入の背景と経緯

近年のモータリゼーションの進展に伴い、自動車交通は増加の一途であり、特に本市の中心市街地における交通量は年々増加し、駐車場探しや特定駐車場への集中による入庫待ち車両等により、交通渋滞を引き起こしている現状である。

このような都市部における駐車問題は、道路混雑ばかりでなく、都心地区の商業振興、活性化を阻害する問題ともなっており、本市としても早急な対応が求められ、平成元年度から2か年にわたり「市街地道路環境調査」が実施され、駐車場案内システムの導入が検討された。

この調査結果をもとに平成4年度に道路管理者である国、県、市及び警察、民間駐車場経営者等で構成する「協議会」を設置し、「松山市駐車場案内システム整備計画策定調査（実施設計）」を行った。

その後、平成5・6年度の2か年で本システムの整備を行い、平成6年3月末に一部供用開始し、平成7年2月末に全面供用開始を行った。

このシステムの導入効果は、①道路交通の円滑化、②歩行者の安全確保、③駐車場の有効利用、④都市の活性化などを図り、活力あふれ、魅力ある街づくりの実現に寄与するものである。

3. システムの概要

①対象区域

城南地区（中心市街地）100.2ha

（駐車場整備地区 93.9haを含む）

※対象区域を主要な道路や街区単位で6ブロックに区分する。

②対象駐車場

収容台数30台以上の時間貸し駐車場 35箇所

（市営駐車場 3箇所、民間駐車場 32箇所）

総収容台数 5,043台

（対象区域内の駐車場収容台数の約71%）

③事業費

約6億4千万円

④運用時間

午前8時～午後9時

4. システムの構成と案内方式

本システムの構成としては、各駐車場に設置された情報収集装置（自動式、手動式）から利用状況（満車、空車、休業等の情報）を



NTTの専用回線で、市営二番町駐車場管理事務所内のコントロールセンターに送信し、中央制御装置で処理（無人化）し、各案内板にリアルタイムでドライバーに情報を提供している。

また、案内方式としては、ブロック案内板と個別案内板による「組み合わせ案内方式」を採用し、更にこの基本構成をバックアップする手段として、地区詳細案内板を設置し、また、よりスムーズな経路で目的地へ案内するための補助案内板、目的地を明確にするための入口案内板を設置している。更にシステム相互の連携を取るために統一したシンボルマーク（市花つばき）を各案内板に表示している。

（案内方式の模式図）



①ブロック案内板（8基）

対象地区周辺の幹線道路に設置し、各ブロックの駐車場情報を地図により案内する。また、主要な道路交差点の渋滞情報や案内板の下部のLEDにより、簡易なメッセージ案内もできる。

②地区詳細案内板（4基）

対象地区入口の幹線道路に設置し、流入道路の方向及びそこから利用できる駐車場の利用情報を地図や文字により提供する。また、全面に配置したLEDにより、その他の行事案内等様々な情報も提供できる。

③個別案内板（18基）

対象地区内の主要道路に設置し、各駐車場の利用情報を文字や矢印により提供する。



5. まとめ

本市では、駐車対策の一環として、平成4年に「駐車場付置義務条例」を全面改正し、平成5年に「違法駐車防止条例」を制定し、平成7年には駐車場整備計画の見直しを行うこととしており、今回駐車場案内システムが完成したことにより、駐車場問題に対するソフト面の対策はかなり整備されたものと思われる。

今後は、平成6年度から着手されている市役所前地下駐車場の建設などハード面の施策の展開等本システムの有効活用を力をつけたい。

本システムは、昨年3月に一部供用し、1年を経過したが、その導入効果としては、参加駐車場の利用格差が少なくなり、また乗用車が多くなる平日の午後や休日は路上駐車台数が減少している。また、商店街等への来街者の影響については、まだ大きな効果は見られないが、店主等からはブロック案内板の表示により「駐車場が空いているのなら出かけてみよう」という市民が増えたと聞いている。今後の課題としては、案内システムを有効利用させるためには、案内板の見方等を県内外の方々にどのように知らせるかということが重要であり、今後も駐車場マップや市広報紙によるPR活動を継続していく必要がある。



ブロック案内板